

第 36 回 つくば臨床医学研究開発機構シーズ評価委員会 議事概要

日 時：令和 7 年 1 月 10 日（金）13:00～16:45

場 所：筑波大学 附属病院 B 棟 11 階 紫峰ホール（ハイブリッド開催）

出席者：橋本(委員長)、黒田、須藤、高橋、田口、千葉、野口、町野、松坂、宮崎、森田、山田(武)、山田(雅)、若松、和氣
(事務局) 辻、檜垣、加来、細貝、石川、石田、小野瀬、迎、安保、高岡、李
(出席者は全員守秘義務について確認)

【議事】：

1. 令和 7 年度橋渡し研究プログラム公募における preF、シーズF、シーズBの拠点採択結果

- 2024 年 11 月 26 日開催のシーズ評価委員会における拠点が採択した結果 及び AMED 申請課題について報告された。
 - ・ 12 件の preF（自拠点 6 件、他拠点 2 件、拠点外 4 件（うちアライアンス経由 3 件））、2 件のシーズB（自拠点 2 件）の計 12 件が採択されたこと。
 - ・ そのうち、preF の 1 課題（自拠点 1 件）は AMED の別事業への採択されたことより AMED 申請を辞退したこと。
 - ・ AMED から発出された令和 7 年度公募要領の応募数上限を確認し、preF の拠点内課題において評価点の平均が下位 3 件については、筑波大学拠点からの申請を見送ること。
 - ・ 今回、シーズBとシーズFの重複申請はないこと。
 - ・ 以上のことから、preF 8 件（自拠点 2 件、他拠点 2 件、拠点外 4 件）及びシーズB 2 件（自拠点 2 件）を AMED 申請に向けて支援することになったこと。

2. 令和 7 年度橋渡し研究プログラム シーズAの評価・選定の進め方

- 「筑波大学拠点シーズA評価実施要領」に基づいて、シーズAの評価及び選定の方法等について説明が行われた。

3. シーズAの評価（ヒアリング）

- 委員の利益相反の有無を確認の上、委員会に先立って、新規に応募があった 22 件（自拠点 8 件、他拠点 1 件、拠点外 13 件）のシーズAを対象に、1 シーズあたり 4 名の委員により行われた書面での予備評価の結果が報告された。
- 予備評価の結果に基づいて、委員の評価点の平均が高かった 19 件（自拠点 6 件、他拠点 1 件、拠点外 12 件）についてヒアリングによる評価を 2 日間に分けて行うこととされた。
- 引き続き、12 件（自拠点 4 件、他拠点 1 件、拠点外 7 件）のヒアリングを行った。

以上